

《現場紹介》

宮川2工区地区

県営かんがい排水事業

三重支店 葛原 一大

当現場は、三重県玉城町地内の農業用ため池の横や、山中を推進する工事です。

当工事は、

- ① 泥水工法で最大延長が209m
 - ② 推進管が、4mのダクタイル管
 - ③ 流体条件で管内ポンプを使用
 - ④ 測量をレーザー監視+管内測量器を使用
 - ⑤ 土質が、粘性土、マサ土、砂岩
 - ⑥ ため池の横は、水位が高い
 - ⑦ 3 spの到達付近で伐採した枝や幹が管路にある
 - ⑧ 3 sp目、4 sp目が山中で到達立坑が見えないため、基準測量でジャイロを使用
- 以上8点が、この現場での主な特徴になります。

この現場を施工するに当たり、4mの管内測量レールや、管内ポンプ用のポンプ筒、マシン外径とダクタイル管の外径差が大きいため修正が効きやすくするためのダミー管、ダミー管とダクタイル管をつなぐ為のアダプター管の製作、4m管の据付時の作業性の改善など経験したことがない作業を、手探りで進めていく大変さを経験できました。中でも、一番大変だったことは、土質の変化と4 sp目の70m地点で上部から回収が不可能な所で機内カメラの故障してしまっただけです。引抜きを考えましたが、現場条件を総合的に考え前に進めることを決断したことです。結果は、管内測量器とオペレーターの経験で精度良く到達することが出来ました。機材センター、山野・森JV様の助けを得て、一つ一つ問題を解決し無事推進工事が完了でき良い経験が出来ました。ありがとうございました。

【工事概要】(敬称略)

工事名:平成22年度かん排
(一般)第5104一分0003号
宮川2工区地区県営かんがい排水事業
(一般)吉祥寺線推進工事
発注者:伊勢農林水産商工環境事務所
元請会社:山野・森JV
工事内容:φ450 アンクルモール
総推進延長L=470.769m 4sp
最大推進延長L=209.679m
1sp目L=17.832m
2sp目L=111.221m
3sp目L=132.037m
4sp目L=209.679m
工事担当:三重支店工事課 葛原一大



山野建設の藤本氏(左)と竹内氏(右)



水を満々と湛えた用水池



4mの農水用ダクタイル管



マシン到達状況